

ときわっ子学力向上大作戦

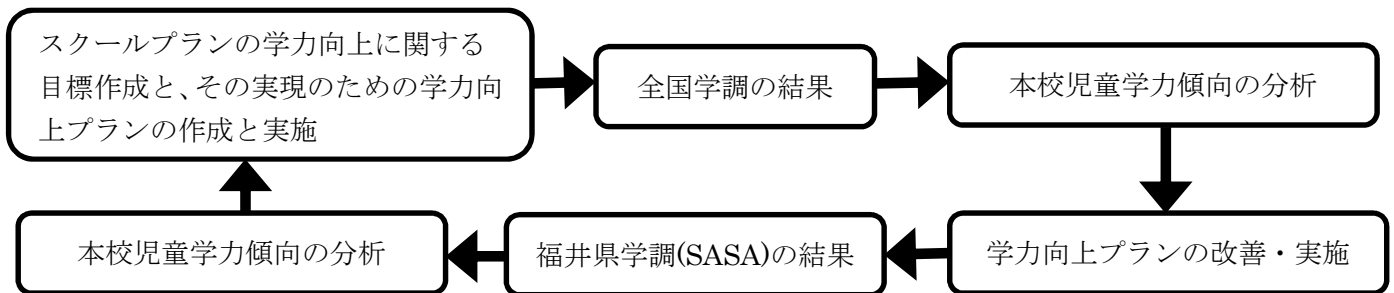
越前町立常磐小学校

平成30年10月

全国学力学習状況調査の目的について

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

本校では、上記の全国学力学習状況調査の実施目的に沿って、次のような手順で「ときわっ子の学力向上」に取り組んでおります。(以下、「全国学力学習状況調査」を「全国学調」と略します。)



本校の「学力向上プラン」は本校のスクールプランの「確かな学力をつける」とリンクしています。

平成30年度スクールプランの学力向上に関する目標

学力の確実な定着

- ① 活用力問題を含んだ単元末テスト及び期末テストで全校の平均点が90点以上になる。
- ② 漢字力、算数力テストで全員が合格する。
- ③ 読書を好き（低学年は「読み聞かせ」）と答える児童が100%になる。

授業力の向上

- ④ 「授業が分かる」と答える児童が100%になる。
- ⑤ 「学び合いができた」と答える児童が100%になる。

平成30年度学力向上プラン（1学期までの取り組み）

1. 読書

- ① 読書量の確保・読解力の向上をめざし、帰りの会後の15分間に「読書タイム」を実施する。
- ② 読書賞、親子読書、読み聞かせ活動も継続実施する。

2. 家庭学習の充実

- ① 予習、復習、発展的学習に取り組ませるために「ときわノート」（自主学习ノート）を利用する。
- ② 間違ったところは正解するまで直させる。ただ直しをさせるだけでなく、個に応じて、これまで学習した必要な事柄をノートにきちんと書かせ、定着するまで指導する。

3. 授業力の向上

- ① 昨年度の研究授業のビデオを利用し「学び合いのある授業」についての研修会を実施する。
- ② 教員が児童役になり模擬授業を実施する。よりよい授業の流れや発問の仕方を検討する。
- ③ 学び合いの結果深まった考えを書いて整理させるために、「考える」、「まとめる」の時間を毎時間十分確保する。

平成30年度全国学調の結果と本校児童学力の傾向と課題

国語、算数、理科ともに正答率平均は、福井県や全国の正答率平均を上回っています。(国語、算数共B問題は大幅に)しかし、それぞれにいくつか今後の課題となることが見られました。

国 語

課 題	今 後 の 取 り 組 み
・ 主述の関係を捉えることや敬語の使い方。	・ 漢字力テストに文法問題を入れたり、朝学習で文法の復習をさせたりする。

算 数

課 題	今 後 の 取 り 組 み
・ 円(円周率)についての理解すること。	・ 円について復習する時間を持つ。
・ グラフの読み取り。	・ 縦軸や横軸の項目、単位などに印をつけてグラフを読み取らせる。算数の時間だけでなく、他の教科で取り組む。

理 科

課 題	今 後 の 取 り 組 み
・ 事実をまとめて書くこと。	・ 理科の時間に予想・実験・結果・考察の過程を図や言葉で正確に表すようにする。

各教科における共通の課題

・ 問題文や条件を正確に読み取ること。	・ 問題の解き直しを行うことや、問題を解くために必要な部分に線や印をつけたり、必要な情報を書き加えたりしながら問題文を読ませるようにする。
---------------------	---

学力調査と同時に行われた児童本人に問う「学習状況調査」の結果から次のような傾向が読み取れました。

- ◇ 早寝・早起き・朝ご飯という良い生活習慣が身につけている。
- ◇ 家庭学習では、教科書を使い、計画的に予習復習をしている。
- ◇ ほとんどの児童が、自分に自信を持ち、将来の夢や目標を持っている。
- ◇ 読書が好きで、平日や休日は読書に取り組んでいる。

【保護者の皆様へのお礼とお願い】

児童たちが、よい生活習慣を身につけ、元気に学校生活を送れるのも保護者の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。児童たちも平日や休日にも読書に取り組むようになりました。これも、親子読書などにご家庭で積極的に取り組んでくださっているからだと思います。また、家庭での温かいお声かけのおかげで、児童たち自分に自信を持って、将来の夢や目標に向かって頑張ろうとしています。

学力は日々の学習の積み重ねによって培われます。お子さんの学習ノートやときわノートに目を通していただき、励ましてあげてください。また、児童たちが色々なことに興味関心をもてるよう、グラフや表などが入った文章などに触れさせてください。